

第4次ひたち男女共同参画計画素案に対するパブリックコメントの結果について

1 意見募集期間

令和4年1月7日(金)から令和4年1月 21 日(金)まで(2週間)

2 実施方法

(1) 公表資料 第4次ひたち男女共同参画計画素案

(2) 受付について メール、Fax、及び意見募集箱※

※設置場所 女性若者支援課、らぼーるひたち(女性センター)、市役所、各支所、各図書館及び各交流センター 計 36 か所

3 実施結果

(1) 件数 27 件(15 人:回収箱 8 人、メール 6 人、Fax1 人)

(2) 属性

区分	総数	20代	30代	40代	50代	60代	70代	不明
男	6人	1	—	—	—	2	3	—
女	8人	1	—	1	1	2	2	1
不明	1人	—	—	—	—	—	—	1
計	15人	2人	0人	1人	1人	4人	5人	2人

(3)意見及び市の考え方 (詳細別紙)

(区分)趣旨含む:既に計画素案に趣旨が含まれているもの

意見反映:計画案に意見を反映するもの

今後の検討:計画案に修正しないが、今後の検討課題とするもの

その他:各事業には関連するが本計画趣旨に当てはまらないもの

区分	件数	趣旨含む	意見反映	今後の検討	その他	備考
基本方針Ⅰ	9件	8	1	—	—	
基本方針Ⅱ	9件	7	—	1	1	
基本方針Ⅲ	5件	2	—	—	3	
その他	4件	3	—	1	—	らぼーるひたちについて
計	27件	20件	1件	2件	4件	

(4)主な意見

ア 基本方針Ⅰ 男女共同参画社会の実現に向けた基盤の整備

【趣旨含む】

- ・学校教育における男女共同参画の取組は重要
- ・子育てや介護にかかる環境整備や、男女共同参画についての広報は必要

【意見反映】

- ・男性トイレのベビーチェア整備は良い取り組み

イ 基本方針Ⅱ あらゆる分野における女性の参画拡大

【趣旨含む】

- ・コミュニティ推進協議会の女性委員の増を進めてほしい
- ・男女関係なくリーダーとしてふさわしい人材が活躍できることが重要
- ・性別により就きにくい職業もあると感じるので採用する人事担当者の意識啓発が必要だと思う

【今後検討】

- ・子育て中からのつながりを地域活動に生かせるのではないかな

【その他】

- ・(女性には)仕事と給与と扶養の関係で就職を断られる

ウ 基本方針Ⅲ 安全・安心な暮らしの実現

【趣旨含む】

- ・DVは、特に若年層に知らせることが必要である

【その他】

- ・コロナ拡大によるひとり親世帯・貧困家庭に対する支援体制作り

エ その他(らぼーるひたちについて)

【趣旨含む】

- ・DV等相談ができる施設であることを若い世代に周知することが大切
- ・性別や年齢問わず気軽に利用できる施設にしてほしい

【今後検討】

- ・男女共同参画の担当課はらぼーるひたちにあつたほうがよい

別紙

提出された意見とその意見に対する市の考え方について

◆意見に対する方針の区分◆

- ・趣旨含む : 素案の中に、既に意見の趣旨が含まれているもの
- ・意見反映 : 意見を反映し、素案を修正したもの
- ・今後検討 : 素案は修正しないが、今後の検討課題とするもの
- ・その他 : その他

		意見の内容	方針	回答(案)
基本方針 I	1	男女共同参画についての広報活動が重要だ。色々な場面で見聞きする機会を作れば、時間はかかるが意識の改善が図られると思う。	趣旨含む	広報活動は御意見のとおり重要な施策の一つです。様々なツールや機会を確保し、表現方法を工夫するなど意識改善を図るための参考とさせていただきます。
	2	<ul style="list-style-type: none"> ・働きたいと望む場合に子どもを預けて安心して働けるように保育所等の整備が必要。 ・コロナ禍における子どもが学校に行けない時の家事負担の軽減が必要。 ・基本方針Ⅱ 主な取り組み2「男性の育児休業取得に係る啓発」の下に「男性も女性も介護休業取得に係る啓発」を追加 	趣旨含む	男女共同参画社会を推進していくうえで子育てや介護環境の充実は、最も重要な施策の1つだと認識しています。今後なお一層の各種事業の充実に努めるとともに、御意見については基本方針Ⅱの主な取組の参考とさせていただきます。
	3	男性トイレのベビーチェア整備は良い取り組みなので、設置した場合は大きく表示してアピールしてほしい。	意見反映	御意見のとおり、市民へ向けたアピールに努めます。
	4	意識調査のデータからみると、平等感が高い学校を卒業し社会で働き始めた日立市の女性達が、日立市の学校以外の場の状況に戸惑っている姿が見える気がする。日立市の固定的性別役割分担意識を払しょくするためには、同類・同規模の他の市町村との比較分析を行うこと、その調査結果をHPだけでなく、広く市民に知らせるための公開講座などをするのが有効だ。また、講師となりうる地域人材の育成も一緒に行ってほしい。加えて、若い人の参加を容易にするため、会場内に託児所を開設するなどの配慮が必要。	趣旨含む	固定的性別役割分担意識を払しょくするための取組に向けては、御意見を参考に検討してまいります。また、広く市民へ向けた講座などでは、託児を設置し、らぽーるひたち(女性センター)で実施しておりますが、御意見のとおり地域人材の育成については、場の提供や、参加しやすい環境づくりを進めていく必要性について前向きに検討していきます。
	5	SDGsで基本計画を立てているのは素晴らしいが、SDGsの理解が難しく、研修会等の勉強会は必要だと思う。	趣旨含む	市民の皆様に興味を持っていただけるよう、理解促進のための学習機会を確保します。

基本方針Ⅰ	6	毎年開催されている「日本女性会議」への職員の派遣。男女共同参画を推進している部署ならぜひ参加してほしいと思う。男女共同参画のあらゆる分野について勉強できるので、視野を広げ市の男女共同参画に活かしてほしい。	趣旨含む	担当職員の視野を広げることは必要であることから、当該会議への職員派遣は実施しており、引き続き団体育成の参考や施策研究の機会としていきたいと存じます。
	7	学校教育におけるジェンダー教育は重要。日立市はまだ不十分だと考えている。例えば部活に関するバイアスはいまだ存在し、男子は運動部というような風潮があった。また「女子」マネージャーという表記を目にしたこともある。高校の文系・理系クラスの男女比はかなり偏りがある。教育面での性別役割分担意識が未だ様々な方面で強く出ていると感じられるので改善が必要だ。	趣旨含む	御意見について、学校教育におけるジェンダーに係るマニュアルは整ってきていると存じますが、マニュアルを活用する側への啓発も必要不可欠のため、更なる研修機会の充実を図ります。 文理選択においての男女格差については性別にとらわれず、好きな学びを自由に進められるよう、意識啓発に努めます。
	8	男女共同参画に関する教育は大人になってからでは遅いと感じる。小さい時から、年齢に見合った知識や経験はとても大事だ。学校の授業で行えなくても折に触れて伝えることが大切だ。	趣旨含む	御意見のとおり、未来を担う子どもたちや家庭に向けて、年齢に応じた啓発機会が提供できるよう各種取組を推進します。
	9	小中学校での男女共同参画教育は重要だが、家庭内での教育は更に大切なので、御両親の協力は必要だと思う。	趣旨含む	
基本方針Ⅱ	10	男女の職場等での構成割合について、条例で定めることも有効だ。例えば、市議会議員の候補者の割合を決めるなどはどうか。	趣旨含む	社会活動において多様な視点を導入し新たな発想を取り入れていくことが重要であり、そのためには、あらゆる分野における女性の参画拡大を進める必要があります。御意見については基本方針Ⅱの参考にさせていただきます。
	11	交流センターの事務長に女性を登用しようと打診したが、なかなかうまくいかず、その理由の一つに、事務長の手当だと夫の扶養から抜けるが、それに見合う金額ではない（見合うには現状の2倍必要）との回答があった。現状を把握して対応が必要。	その他	女性の登用については、積極的な取組をお願いしているところですが、女性が関わりにくい要因については担当課とよく内容を確認しながら、よりよい方法を探っていきたいと存じます。
	12	コミュニティ推進協議会等における女性委員の増を進めてほしい。役員割合があまりにも低い。	趣旨含む	政策決定過程に女性の登用が進むよう、担当課と調整をしながら人材育成等に努めます。

基本方針Ⅱ	13	<p>「女性リーダーを何パーセントに向上させる」等の目標があると思うが、それによりリーダーの資質に欠ける人材でも、「女性だから」とリーダーにしてしまうのは問題だと思う。男女関係なくリーダーとしてふさわしい人材が活躍できることが重要。</p> <p>女性の活躍の場が増えていると感じるが、「女性を、女性を」と焦点を当てるのが、逆に男性差別のような風潮にならないかと思う。</p>	趣旨含む	<p>御意見のとおり、様々な社会活動には多様な視点を導入し、新たな発想を取り入れていくことは大変重要であり、あらゆる分野への女性参画が期待されますが、現在、女性を取り巻く社会情勢はいまだ厳しいのが現状であり、女性活躍に関する様々な取組が多いことも事実です。男女双方が理解と尊重を持って協力するのが男女共同参画社会のあるべき姿だと考えています。</p>
	14	<p>男性がなりにくい職業等も現実的に存在すると感じている。過去に事務職に就業希望を出したところ「できれば女性がよい」と断られた経験があった。人事担当者にセミナーを行うなど意識改革が必要ではないか。若者にアピールする働きやすい環境整備ということでは、交通の便の維持改善が必要。マイカーや自動車免許を持たない人にも便利な環境を整えてほしい。</p>	趣旨含む	<p>御意見のとおり、いまだ固定的性別役割分担意識が根強く残っているケースが見られます。誰もが自分の能力を正当に評価されることが大事であり、人事部局への意識啓発を含め働きやすい環境整備を御意見を参考に検討してまいります。</p>
	15	<p>「あらゆる分野への」女性の参画という言葉に疑問を持った。選択と集中という言葉があるように、女性にしかできない仕事というものに入り込みやすくした方がよいのではないかと。日立市の女性を輝かせたいのであれば、日立市の人材不足×女性の強みを発揮できる仕事を提示して「あなただからこそやってもらいたい」というような打ち出し方をしたほうが女性に興味を持たれるのではないかと思った。</p>	趣旨含む	<p>日立市の実情と、女性が現在抱えている諸問題を鑑みながら、女性の参画について、自分事として興味を持ってもらえる情報を提供できるよう努めてまいります。</p>
	16	<p>夕方以降の仕事についている女性の割合は少ない。時間にとらわれずに仕事できる雰囲気づくりと、市役所での施設管理や警備などモデルケース提供を希望する。</p>	趣旨含む	<p>御意見のとおり、女性が夕方以降に就業時間を設定しているケースはまだ少ないと思われます。あらゆるケースを想定して女性が安心して就業できるよう施策を進めていきます。</p>

基本方針Ⅱ	17	コミュニティの世代間のつながりを継続して保持するためには、子育て中のお母さん方が、その期間にできたつながりをコミュニティと共有し続ける仕組みを作ることだと思っている。PTA等でできたつながりが、子育てが終わると宙ぶらりんになることが多い。子どもが卒業して少し余裕ができたときに、地域に世代グループとしてコミュニティとつながれば、双方にとって良いのではないかと思う。	今後検討	持続可能な地域コミュニティづくりは重要な課題であり、地域住民が様々な地域活動に継続して取り組んでいただけるような仕組みづくりを、担当課と調整をしながら検討していきたいと存じます。御意見については、今後の取組の参考とさせていただきます。
	18	「理工系分野への女性の参画が遅れている」とあるが、環境が整っていない事が原因なのか、もともと理工系を希望する女性が少ないのかによっても対策が変わってくると思う。	趣旨含む	この問題にはいくつかの原因があると考えています。就業環境整備の遅れや情報の不足による将来への不安、そもそも「女性は文系」というバイアス等、考えられる要因を1つ1つ外していき、理系が選択肢として考慮されるような環境整備が必要です。
基本方針Ⅲ	19	配偶者・恋人などからの暴力は、特に若年層に知らせることが必要なので、学校での教育の時間の確保を追加する。	趣旨含む	若年層に向けた人権教育の充実については、御意見のとおり、学校での機会提供について進めてまいります。
	20	配偶者等の暴力における女性と子どもの逃げ込める場所がない。以前のように「池の川さくら荘」的な場所があればよいと思う。	その他	らぼ一るひたちでは、DVなどの相談も行っている「女性生活相談」を実施しており、必要に応じて一時的な母子の身体の確保を行っています。引き続き、相談の場について多くの市民に認知してもらえよう取組をすすめていきます。
	21	全ての人を尊重しようという流れの中で、「男女」と括るのは、マイノリティの方に疎外感を与えかねないのではないか。「男女共同参画」という名称が変えられないのであれば、その名称にはマイノリティの方々も含んでいる旨を添えてはどうか。	趣旨含む	性別にかかわらず、全ての人が望む人生を過ごしていけるよう、広く人権に対する理解促進のため、基本方針Ⅲの施策の方向性2を重点項目に掲げ、「性的マイノリティ等の人権に配慮したダイバーシティ社会の実現」を位置づけており、マイノリティの方々も含んだ計画であることが分かる工夫をしていきます。

基本方針Ⅲ	22	新型コロナの拡大による、ひとり親世帯・貧困家庭に対する支援で社会福祉協議会が実施している食料品や生活用品の支給等の支援体制作り。	その他	持続可能な社会を作っていくための手段のひとつとして、必要に応じた取り組みを進めていきます。
	23	日立市の引きこもりが気になる。どのくらいいるのか。日立市全体で、引きこもりの人が参加できる農業やイベント、ものづくりなどを利用し働く機会を作り、後押しできるまちになればよいと思う。男女共同参画とは違うかもしれないが、SDGsの「誰も取り残さない」という視点を持つのも大切だと思う。	その他	本計画でも、SDGsの誰一人取り残さない社会の実現に向けた考え方を取り入れていくこととしており、御意見については、持続可能な社会を作っていくための手段のひとつとして、今後の取組の参考とさせていただきます。
その他（らぼーるひたちについて）	24	男女共同参画のまちづくりの拠点施設としての「らぼーるひたち（女性センター）」の活動内容が知られていないのは問題だ。「女性センター」と聞くと女性のための施設というようなイメージが強くなるので、男女共同参画社会をもっと啓発するためには、「男女共同参画センター」に名称を変更してはどうか。	趣旨含む	御意見のとおり、「女性センター」という名称については男性が関わりにくいとのイメージがあるかもしれません。今後は、「らぼーるひたち」という施設の愛称のPRを重ね、性別や年齢にかかわらず利用しやすい施設となるような事業実施に努めます。
	25	「女性センター」でDV等の相談ができる認識がなかった。施設の有存在と、そこに相談窓口があることを若い世代に周知するため、若い世代に立ち寄りやすい雰囲気施設になってほしい。対象世代にアンケート調査を行ったり、女性センター祭りや各種講座等で発表の場を増やしかわかってもらうのはどうか。	趣旨含む	意識調査でもあったとおり、DV相談の窓口としての認知度が伸び悩んでおります。御意見を参考に、若い世代が立ち寄りやすく気軽に相談できる施設づくりに努めてまいります。
	26	男女共同参画拠点施設について、日立市は比較的充実していると思うが、認知度が低いと調査で出ている。性別や年齢を問わず、気軽に利用できる施設にしてほしい。使用枠を広げるなどで利用者を増やしてはどうか。	趣旨含む	御意見のとおり、認知度を高めるため、広報活動の充実や、企画事業の提供等を行うなど利用促進を図る取組を推進してまいります。
	27	らぼーるひたちの存在は知っていても、具体的に何をやっているのかわからない。男女共同参画の担当課が現在はシビックセンターにあるようだが、らぼーるひたち内に設置し事務を行った方が役割を果たせるのではないか。	今後検討	らぼーるひたちにおける事業についての広報は、市報や指定管理者のホームページ等で行っていますが、更なる広報手段の充実にも努めます。また、担当課の配置場所については、今後、事業の検証をするなかでの課題とします。